

『時事直言』 No.1815 2026年7月6日国会議員号

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] info@chokugen.com

[X(旧 twitter)] [t_masuda2019/](#)

[instagram] [t.masuda2026](#)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/



時事評論家 増田俊男

「原油価格をイラン戦争前に戻した」と大見栄を切るトランプに、 「ご苦労様でした」とほほ笑む習近平

アメリカとイランとの停戦暫定覚書の署名後、ホルムズ海峡でシンガポール船籍のタンカーがイラン革命防衛隊が攻撃したのを受けて米軍がイランに報復攻撃をするなど多少いざこざがあったが、アメリカの7月4日の米独立記念日と同日のイランのホメイニ最高指導者の追悼式が終わってから協議を再開することで双方合意し、トランプは期限の60日にこだわらないなど停戦合意に強い意志を示したことが好感され連日原油価格が下落、イラン戦争前の水準まで下がった。

戦争が始まる前の2/27は72.50ドル、2/26は70.80ドル、2/25は70.90ドルで2/24は70.80ドルであった。

戦争中115ドルまで上がったBZ(北海ブレント)は7月4日現在1ガロン71.0ドルから71.80ドルであるから原油価格はトランプが自慢するように確かに戦争前に戻った。

しかしアメリカの国民が買っているのは原油ではなくガソリンである。

原油価格が急落したのにガソリン代は下がらない。

米国民は、我々は原油価格などどうでもいい、ガソリン代を下げろと叫んでいる。

7月4日のカリフォルニアL.A.のガソリンスタンドの1ガロン価格は5.45ドル、サンフランシスコは5.59ドルであり、まだまだ高値圏内である。

原油価格が下がったのに原油(石油)製品の価格が下がらない主な原因は原油精製コストの高騰が続いているからである。

世界の原油精製大国は中国とアメリカである。

世界最大の原油生産国のアメリカの原油精製会社は国内産原油の精製が主であるが、中国は約半分が国内、半分が海外向けとなっている。

中国の原油精製能力は日産2,000万バレルで稼働率は70-75%、アメリカは1,700万バレルで稼働率は90-95%であるが、中国は戦略的に稼働率を50%前後にまで下げ続けている。

イラン戦争前の中国の中東からの輸入量は1,100万バレルだから中東原油輸出量2,000万バレルの約50%であった。

中東産油国の産油施設はイランの攻撃を受け、生産量はまだ攻撃前と比較すると28%減であり、その上にホルムズ海峡が解放されてもタンカーが輸入国に到着するまでには時間がかかるから日本をはじめアメリカでも政府の緊急備蓄放出は続いている状態であり、供給は不足している。

それなのに何故原油価格は急落しているのか。

それは中東産油量2,000万バレルの50%を輸入している中国の輸入量が1,100万バレルから580万バレルに減少したからである。

中東原油需要が半減したから原油価格が急落したのである。

原油価格を下げたのはトランプではなく、習近平だったのである。

中国は原油輸入減で原油価格を下げ、一方輸入が減れば海外向け原油精製量も減るから海外からの原油精製需要は高まり精製代金が高騰する。

この中国の戦略の影響でアメリカでの原油精製コストも上がり、原油価格が下がってもガソリン代は下がらないのである。

中東のいくつかの国やベネズエラ、コンゴなどから相場の 15 ドルから 20 ドル安で買ってくれと安売りタンカーが中国に押し寄せている。

一方ナフサ高騰に耐えかねて、いくらでも払うから急いで精製してくれと先進国でさえ中国に殺到している。

世界一安く原油を買い、世界一高い原油精製代金を取る中国。

原油価格をイラン戦争前の価格に戻したと大見栄を切るトランプに「ご苦労様」とほほ笑む習近平。

たった 250 年の歴史のアメリカは権謀術数 5000 年の戦略国家中国にとって相手ではない！

Strategy(戦略) is mightier than the Sword.(軍事力)

戦略(中国)は武(アメリカ)より強し！

2027 年習近平は朝鮮戦争と台湾侵攻でトランプを弄(もてあそ)ぶ。

小冊子 Vol.159 で用意周到な習近平の戦略を学んで下さい。

大好評配信中！増田俊男の「インターネット目からウロコの増田塾」 いつでも繰り返し何度でも視聴可能！

皆様からのご要望にお答えし、「株式指南」を継続的に配信するコンテンツをスタートします。是非、この機会にお申し込みください。

【配信予定内容】○損をさせない「早朝株式指南」○本日の世界政治・経済情勢の裏(真実)
★いつでも繰り返し何度でも視聴可能。ご視聴方法：PC・スマートフォン・タブレット ※Youtube
の視聴環境が必要となります。詳しいご案内、お申込みについてはマスタ U. S. リサーチジャパン株式会社 (FAX：03-3956-1313、HP：<http://chokugen.com/>) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前にマスタ U.S.リサーチジャパン株式会社 (FAX：03-3956-1313) までお知らせ下さい。



好評先行受付中！

増田俊男の小冊子 Vol.159 2027年に迫りくる日本の危機

特報！ イラン戦争の真実

第1章 習近平、プーチン、金正恩三者とトランプ、そして高市日本

第2章 朝鮮半島有事と台湾有事と日本

第3章 米軍撤退と日本の危機

第4章 高市早苗の日本がアメリカ、中国、ロシアと肩を並べる時

第5章 目覚めよ、日本！

付録 高市内閣の「責任ある積極財政」のからくり

★ネットのみクレジット決済対応。

HPからお申込み下さい。http://chokugen.com/

【発送開始は7月中旬予定】

但し、印刷・配送の都合により前後することがございますので予めご了承下さい。

フリガナ

お申込み冊数冊

お名前

振込名義

〒 -

※銀行振り込みの場合のみ。カタカナでご記入下さい。

住所（会社・自宅）

会社名

TEL

FAX

商品価格 ¥5,800（税込み）⇒ **銀行振込み ¥5,980**（送料・税込） * A5サイズ
郵便代引き ¥6,580（代引き手数料・送料・税込） * 30～50ページ
* 専用質問フォーム付き

ご希望のプランへ をお願いします。

★海外発送承ります。（送料別途）

（※プランの選択がない場合は発送できませんので必ずチェックをお願いします。）

定期購読の場合には
お得な特別料金となります。

- 12冊定期購読：銀行振込（総額¥69,696 ⇒ ¥58,300）
 - 6冊定期購読：銀行振込（総額¥34,848 ⇒ ¥30,500）
- } 手間なし！優先発送！
} さらに送料無料で！

単品：銀行振込（1冊毎のご購入の場合、¥5,980（送料込み）をお振込み下さい。）

単品：郵便代引き（1冊購入の場合、お受取の際に局員へ¥6,580お支払い下さい。）

※送料+代引き手数料=¥780が単価に加算されます。

●発送は、着金確認後に普通郵便にて発送いたします。

お届けまでに2～4営業日程かかります。

●お振込み後のキャンセルは出来ませんので予めご了承下さい。

【お振込先】みずほ銀行 池袋西口支店 当座 0106544 マスダユーエスリサーチジャパン（カ

※振り込み手数料はお客様負担となります。

※振り込み控えを持って領収書に代えさせていただきます。

適格請求書が必要な場合はにチェックをお願いします。 必要

FAX 送信先：03-3956-1313

マスダ U.S. リサーチジャパン株式会社

info@chokugen.com